

< A要件に取り組む事例 >

## 高付加価値農業の実践と学校教育との連携を目指す取組

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	山口県宇部市・宮尾集落協定			
協定面積 14.6ha	田(100%) 水稻	畑	草地	採草放牧地
交付金額 217万円	個人配分			50%
	共同取組活動分 (50%)	役員報酬		13%
		共同機械施設費		5%
		水路・農道管理費、獣害防止費(積立含む)		76%
		農用地維持管理費		5%
	その他		1%	
協定参加者	農業者 19人			

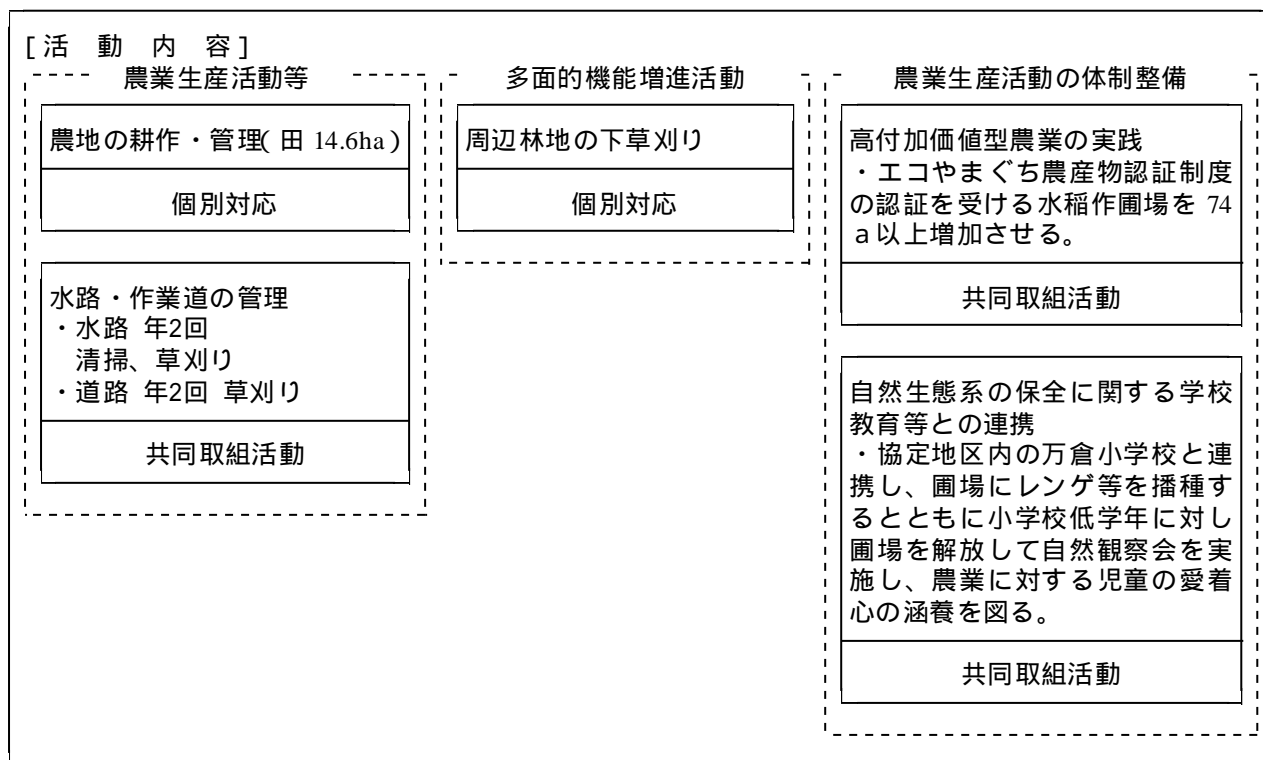
### 2. 集落マスタープランの概要

#### 集落における将来像

一部農家で取り組んでいたエコやまぐち認証制度による水稻作を協定農用地で拡大し、統一した栽培形態を確立し農業生産活動を継続できる体制を整備する。

#### 5年間の目標(今後5年間で実践する活動内容)

J A等関係機関と協力し、協定農用地でH17作付けよりエコやまぐち認証制度(エコ50取得)水稻作を74a以上増やし高付加価値農業生産活動を実践する。



### 3. 取組の経緯及び内容

第1期制度に引き続き、第2期制度に取り組むことにより、交付金を獣害防止や集落営農を継続するための経費に充てることを協定参加者で合意し協定を締結した。

交付金については、H21年度に集落を囲む獣害防護柵（約1.0km）の設置を予定しており、その経費等のために一部を積み立てる。

高付加価値農業の実践（エコやまぐち認証50取得）については5%（74a）以上の増加を目標としていたが、取り組みが多く初年度だけで5.5haの増加をみた。

地区内の小学校と協定を結び、レンゲ等を播種した圃場を小学校低学年に対して解放して自然観察会を開催することにより、地域の主産業である農業に関心をもたせるとともに児童の農業愛着心の涵養を目的とする活動を行う。

農用地等保全マップ



獣害防止柵（予定）

エコやまぐち認証書



エコやまぐち50取り組み  
生産組織内容認証書

学校との協定書



自然生態系の保全に関する  
学校教育との連携計画書

[平成21年度までの取組目標]

集落での高付加価値農業（エコ農産物の水稻栽培）74a以上の増加

学校と連携した自然観察会の継続実施